

特別管理産業廃棄物処理計画作成 (変更) 報告書

令和5年 6月28日

埼玉県秩父環境管理事務所長 殿



報告者

埼玉県秩父市下影森 1248 番地  
キャノン電子株式会社  
代表取締役社長 橋元 健  
電話番号 0494-23-3111

令和5年度の特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成 (変更) したので、埼玉県生活環境保全条例第20条第2項前段 (後段) の規定により、次のとおり報告します。

事業場の名称	キャノン電子株式会社 秩父事業所
事業場の所在地	埼玉県秩父市下影森1248番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
変更の概要	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	電気機械器具製造業
②事業の規模	6,097百万円 (令和4年度付加価値生産高)
③従業員数	453人 (令和5年度4月現在)
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

## 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

秩父事業所「廃棄物削減チーム」組織図参照

## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 別紙2のとおり

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・徹底した分別と廃棄物の有価物化・再資源化
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・徹底した分別と廃棄物の有価物化・再資源化

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙2のとおり

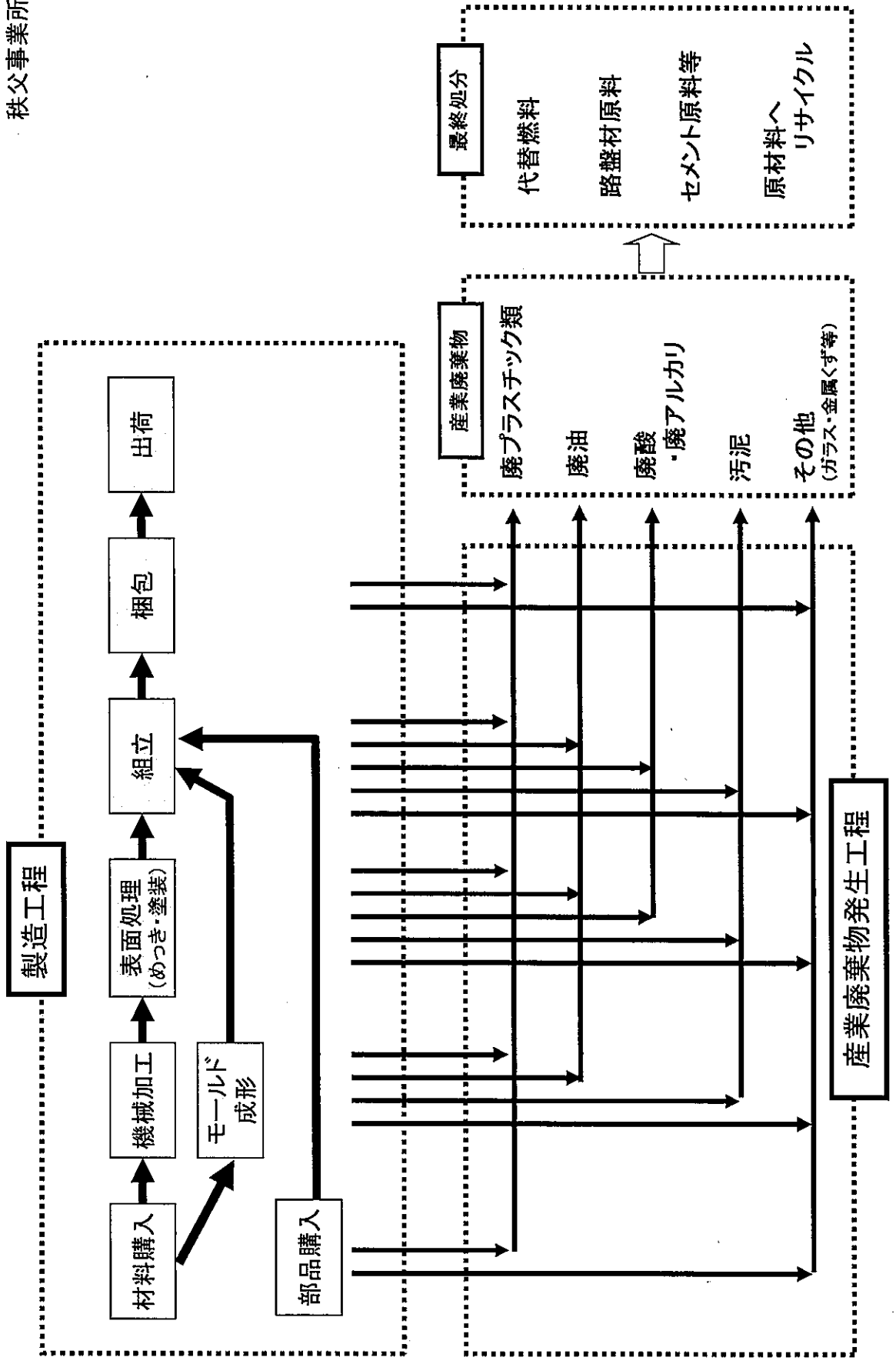
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

別紙1

産業廃棄物の一連の処理工程

キヤノン電子株式会社  
秩父事業所



# 秩父事業所「廃棄物削減チーム」組織図

2023年6月1日 (01版)

<p><b>廃棄物削減チーム</b></p> <p>チーフ：秩父生産統括室 室長 事務局：秩父生産統括室</p>
--

## 廃棄物削減チームの主な活動

リデュース	①生産方法の改善による発生量の削減（マテリアルコスト会計） ②物流の改善による梱包材の削減（簡易梱包、通箱、梱包材返却） ③生産性向上による発生量の削減（廃材、OA紙、業務のムダ排除）
リユース	①可燃物の分別方法見直しとリユース促進による排出量の削減 （紙類、ビニール類等）
リサイクル	①生産廃材の再使用による排出量の削減（モールド廃材）
経費削減	①廃棄物の有価物化による処理コストの削減 ②排出方法の見直しによる排出工数の削減

## 廃棄物削減チーム構成

部 門
磁気コンポーネント製造部：製造第一課
磁気コンポーネント製造部：製造第二課
磁気コンポレンズ製造部：レンズ組立第二課
環境機器事業部：環境機器製造課
NA事業部：技術課/製造課
E I 製造部：生産管理課/技術課/Q A 課/製造課/HT製造課
機能部品事業推進部：機能部品製造課
事務機コンポ製造部：製造第四課

3 R 活 動	全部門	(全員参加)
---------	-----	--------

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項／特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
①現状	【前年度（令和4年度）実績】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸	廃アルカリ
	全処理委託量	3.7 t	17.1 t	11.4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.1 t	17.1 t	11.4 t
	再生利用業者への処理委託量	3.7 t	17.1 t	11.4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3R活動への積極的な取組（使用量・廃棄量削減）</li> <li>・ 生産性向上による原単位改善（使用量・廃棄量削減）</li> <li>・ 代替品の検討</li> </ul>			
②計画	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸	廃アルカリ
	全処理委託量	3.7 t	16.9 t	11.3 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.1 t	16.9 t	11.3 t
	再生利用業者への処理委託量	3.7 t	16.9 t	11.3 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3R活動への積極的な取組（使用量・廃棄量削減）</li> <li>・ 生産性向上による原単位改善（使用量・廃棄量削減）</li> <li>・ 代替品の検討</li> </ul>			